



高岡市橋梁点検ガイドラインに基づく 高岡工芸高校生の橋梁点検学習の実施について

高岡工芸高校（土木環境科）の1年生を対象に、令和6年6月に策定した「高岡市橋梁定期点検ガイドライン」（高岡モデル）による橋梁点検の体験学習を実施します。

この学習を通じて、未来を担う若い世代に「創るだけでなく、維持することも重要」であることを認識してもらい、インフラメンテナンスに対する意識の醸成を培うとともに、市民生活を支える“土木”の役割や楽しさを体験してもらいます。

※高岡モデルは、高岡市と横浜国立大学及びNiX JAPAN(株)との共同研究の成果として今年6月に策定したもので、点検作業の効率化、コスト縮減及び点検品質の確保を実現させた高岡市独自の点検ガイドラインです。

1 開催日時

令和6年11月20日（水） 8時50分～10時50分（1，2限）

【行程】

①講習（概要説明）⇒②現地点検 ⇒③点検結果とりまとめ ⇒④講習（点検結果解説）

2 対象者

高岡工芸高等学校 土木環境科 1年生 33名

3 場所

講習：高岡工芸高等学校 土木環境科

現場：

- ・古定塚155号橋（橋長2.8m、幅員6.7m、桁下高0.7m、高岡市古定塚地先）
- ・角236号橋（橋長2.3m、幅員13.5m、桁下高1.0m、高岡市角地先）

※2班に分けて実施。雨天時は講習のみ実施。

【問い合わせ先】

都市創造部土木維持課

TEL：20-1659（内 2914）